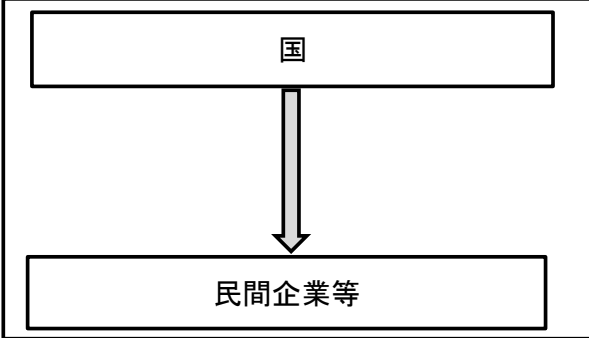


「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(国土交通省)

対策の柱立て(大区分)	1. 復興・防災対策		担当部局	道路局
対策の柱立て(中区分)	2. 事前防災・減災のための国土強靱化の推進、災害への対応体制の強化等			
対策の柱立て(小区分①)	(1) 命と暮らしを守るインフラ再構築(老朽化対策、事前防災・減災対策)		担当課	国道・防災課 環境安全課
対策の柱立て(小区分②)	②事前防災・減災対策			
対策における施策の名称	全国ミッシングリンクの整備			
(事業名)	代替性確保のための道路ネットワークの整備		新規/既存	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 既存
平成24年度補正予算額	624億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	社会資本整備事業特別会計道路整備助定	
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	災害に強い広域ネットワークを構築するため、今後想定される地震、津波発生時や豪雨・豪雪時に現道が寸断することにより広域交通に影響を及ぼすおそれがある区間について代替性の確保のための主要都市間を連絡する高規格幹線道路等の整備を推進する。			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) 平成25年6月末までに入札公告率概ね100%、平成26年3月末までに契約率概ね100%。			
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 高規格幹線道路等の整備を推進し、災害時における道路ネットワークの代替性を確保する(道路による都市間速達性の確保率約50%(平成28年度末))。			
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	(進捗実績) 直轄事業については、平成25年2月下旬より、順次入札手続き等に着手し契約を締結。地方公共団体への交付については、3月末までに実施済み。地方公共団体執行分は、6月1日時点で88地方公共団体中、合計34地方公共団体において契約済(見込み)。		【進捗ステップのイメージ図】 	
	(今後のスケジュール) 平成25年2月下旬より、順次入札手続き等に着手し契約を締結。平成26年3月末までに契約手続完了。			
執行早期化のために講じている工夫	一日も早い効果の発現に向けて、入札・契約手続きの簡素化等により、可能な限り早期の事業執行に努めているところ。			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	【事業の予算配分先】 http://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-yosan/h24hosei.html			